

伊賀市 「事務事業評価」 結果総括シート〔2次評価シート〕

(4)評価実施年度	平成 20 年度
-----------	----------

(1)政策	コード	名称
	30	(2)まちを良くする意欲が反映されるしくみ

(5)評価責任者職名	総務部長
------------	------

(6)評価責任者氏名	赤澤 行宏
------------	-------

(2)基本施策	コード	名称	(3)生活課題	58	積極的に相違工夫し、立案できる職員の育成ができています
	58	①行政職員の専門家としての能力や意欲を高める			

(7)評価者	企画振興部長
--------	--------

(9)継続・新規 (20.21.22.23)	コード	(10)事務事業名	コード	(11)担当部課名	(12)事業費(千円)			(13)H21投入人員		主な成果(新規事業の場合は目標)	1次評価結果										
					H19 決算額	H20 予算額・補 正要求額	H21 要求 見込額	人	人件費		(14)指標名	指標の数値		(17) 指標の 単位	(18) 評価 類型	個別評価				(23) 総合 評価	(24) 方向性
												(15) 19年度 (実績)	(16) 21年度 (目標)			(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性		
継続	102	職員政策提案事業	040100	企画調整課	0	50	50	0.1	720	採用または具体化を検討することとした件数	2	4	件	I	4	4	4	4	A	現状維持	
継続	32-1	職員研修経費	010300	総務部職員課	7,236	8,481	7,870	1.0	7,200	自主研修参加者納得率(研修内容を有意義とした者/参加者アンケート提出者)	81.5	100%		I	4	3	3	3	A	現状維持	

2次評価										(33)その他の改革 改善点について
(25) 1次評価 修正 有・無	(26)修正点	(27)修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先 度 区分	(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につ いて			
					2G	b				
無			無		1G	b				新市発足後、自主的研修の受講機会に恵まれない職員も多数おり受講バランスにも配慮すること。